

---

# レポート from SriLanka

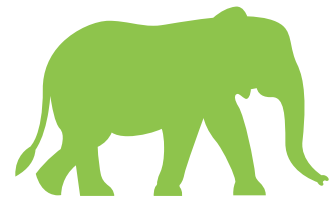
芸北分校 2年 植田ひより Steiner College

- 2020年3月17日

---



コロナが原因で学校が休みになって時間に余裕が出来たので約6ヶ月ぶりですがレポートを書く事にしました。この期間で普通の人生では経験できないようなことを経験しました。忙しすぎて辛すぎて楽しすぎて時間が経つのが早すぎて自分でもびっくりしています。何回泣いたか数え切れないほどで自分ってこんなに弱かったのかなって感じですが、それ以上に達成感があり、自立が少しずつできている気がします。



## タレントショー on December 3

### Cherry Blossom



12月3日にタレントショーがありました。私は一人では歌うこともダンスも出来ないのでトランペットでもしようかなと考えていたんですが、トランペットがゲット出来なくて日本舞踊をすることになりました。もちろん日本ではやったことなんてないし、YouTubeで盆踊りを勉強してやることにしました。先生に必死に覚えた踊りを見せるごとに「もっと長くして。」とか「踊りの振りを自分で作って。」とか無茶振りされた時は本当に困ったけどなんとか2分間踊ることが出来ました。劇の先生役とスリランカに来てからやり始めたカンフーも披露する事にな

って泣きそうになりながら練習したのを覚えています。でもこの練習で友達も結構出来て今はやって良かったなと思います。他の生徒はほとんどが歌を披露していました。めちゃくちゃ上手でした。

### Lion King



### Program



観客 150 人以上



練習は夜の9時まである日もあった



ジャッキーチェンとクラスメートだったカンフーの先生



## たくさんのハプニング

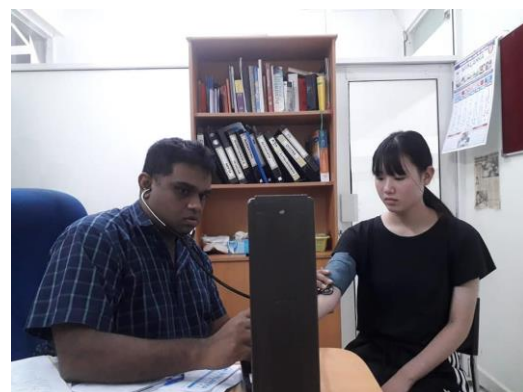
私の留学生活はハプニングの連続です。日本にいたら絶対に起きないようなハプニングもたくさんありました。その度にいろんな人が助けてくださいました。私は一番、人としてやってはいけないことは恩知らずだと思っています。私は恩返しができるように今は成長して一人前の人間になろうと思います。人間は一人では生きられないことを学びました。みんな知らないうちに誰かに助けられて生きています。感謝を忘れずそれが当たり前だと思わないで、まだ子供の私が出来ることをして成長して人に何かを教えられる、与えられる、そんな大人になります。



・デング熱になったこと。

タレントショーの前にデング熱になりました。11月11日～30日くらいまでデング熱と戦っていました。何回も血液検査をして、検査をするごとに血小板が減っていった命の危機を感じましたが、入院して少しずつ元気になりました。辛い時は何も食べられず、水も飲めず、携帯を触る気力もなかったので親にも報告できなかつたんですが、ホストファミリーが先生だったため、色々お世話をしてくだ

さり、なんとか大丈夫でした。学期末テストがあったのでベッドにテキストを持ってきて死にそうになりながら勉強したのを覚えています。風邪はあまり引かない方だったので熱が出ているのに気づかなくて、さすがにキツくなってきた時も体温計の英語が分からなくてすぐにホストファミリーにも言えず...本当に大変でした。初めての入院がスリランカでなんて本当に人生何があるか分からないなと感じました。



・VISA が切れていたこと。

留学が始まって1ヶ月が経ったくらいの時に、Travel and Tourism の授業で観光地に行くっていうのがあって、スリランカの観光地ジャフナに行く事になったんですが、外国人はパスポートを持って行かないと入れなくて久しぶりにパスポートを開いたらVISAが切れてて心臓止まるかと思いました笑。私は三ヶ月のVISAを取ってそれから学生VISAを取る事になっていたんですけど、大使館のミスで一ヶ月のVISAしか取れていなかったんです。慌ててイミグレーションセンターに行って、書類などを提出しました。あの時は学校の先生と一緒に来てくれたんですが、一人だったら絶対に説明できなかったと思います。今では笑って紹介できる話ですが、あの時は正直パニックになりました。ネットで調べながら対処しました。

・学校、ホームステイが変わったこと。

最初のホームステイは三ヶ月の契約でそれ以降は別のホストファミリーに移る予定だったんですが、私がデング熱になったことで断られてしまいました。デング熱は2回目は命に関わるほど深刻だとお医者さんに言われて、この時日本に帰るか物凄く迷いました。日本に帰ったら家族とも一緒に住めるし、日本食も食べれる、命の危険もない、友



達にも会えるし私がこの三ヶ月やりたくて仕方がなかったことが何でも出来て最高だと思ひ、最初は本気で帰ろうと思っていました。挑戦はしたいんですが、16歳で命をかける勇気はまだなかったんです。正直物凄く悩みました。悩んでいるときに「このまま日本に帰っても良いのか」と思うようになりました。このまま帰って後悔しないだろうか、家族や友達に私はやり切ったと心から言えるだろうかと考えるようになりました。物凄く日本に帰りたいし、母とも会いたかったけどこのまま帰ったら私は絶対に後悔すると思ひ、Sri Lankaに残ることを決断しました。この決断が私の人生の中で一番大きな決断でした。今までは親が言ったこと、友達がやっていることを深く考えずにやっていたので初めて自分で決断したことでした。日本には大切な人がたくさんいてめちゃくちゃ会いたかったけど、一年間やり切ってから会うことに決めました。そこで知り合いにお世話になりながらホストファミリーを一から探すことになりました。父のビジネスパートナーがホストファミリーになってくれることになり、その家から近い学校に転校することになりました。きっと留学中に転校するなんて私だけだろうなと思ひます笑。せっかく出来た友達と離れるのは寂しかったですし、最初の頃辛かったボッチのランチにまたなるのかと考えると転校は嫌でしたけど、それ以上に諦めることの方が嫌でした。

### 新しい学校～Steiner College～

新しい学校は Steiner College という year 1～year13 まで入学可能の少し大きな学校です。生徒は 150 人以上いて芸北分校よりは少し大きいです。この学校では友達がすぐに出来ました。最初の三ヶ月は学校が一番辛かったんですが、今では学校が一番楽しいです。今はコロナウイルスが原因で全ての学校が休みで残念ですが、学校が再開するのが楽しみです



Language week で日本の事を紹介しました！

私の留学はまだ終わりません。私の留学はハプニングの連続ですが、今では笑って話せています。失敗を恐れて何もしないよりも失敗を何度かして強くなっていけたら良いなと思ひます。挑戦をし続けられる人間になります。

The end